

# TOREK 自然農法 ホットニュース

第 207 号 2015. 7. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

## 健康つくる作物を知らせたい! 東京都 大山香緒里

私が無施肥無農薬栽培を知ったのは約 3 年前、職場の人間関係で悩むことが多く、胃痛を繰り返していました。そんなとき、主人の母より自然農法のほうじ茶を頂いたことがきっかけでした。ほうじ茶を飲み続けたところ、胃痛が全くなりました。薬を使わずに胃の調子が良くなったことに、もしかしたら薬を使わなくても自然農法の作物で体調が良くなるのではないかと思い始めました。

その後、頒布会などの販売を通じて、自然農法の作物を購入しています。生産者の方々の愛情こもった作物は、美味しいのはもちろん、体調が悪いときでも胃におさまり、身体がすっきりします。このような経験を通して、自分だけではなく、多くの人にこのすばらしさをお伝えできないかと考えるようになりました。



昨年 10 月  
自然栽培フェアにて

昨年より頒布会のスタッフをさせていただいています。まだまだ無施肥無農薬栽培を知らない方に、身体に良い作物で健康な身体を作っていくことが大事であることをお伝えしていきたいです。また今年からは、船橋グループの三咲農園の畑の草取りや、種まきのお手伝いをしました。当日は花粉症がひどく、最初は鼻水、くしゃみがとまらなかったのですが、帰るころにはすっかり治っていました。あらためて無施肥無農薬栽培の畑のパワーに驚きました。

7 月 11 日には、長野県木島平の堀さんの田んぼに初めて行き、草取りのお手伝いをしました。メンバーは 20 代から 50 代の 5 名の方々でした。私たちは日帰りでしたが、他に 50 代の男性 4 名が 1 泊 2 日でいらして、堀さん含めて 10 名でお手伝いをしました。

田んぼに足を踏み入れると、カエルが元気に泳ぎまわっていて、また稲も伸び伸びと成長していて、自然ならではのパワーを感じました。稲の周りに草がたくさんはりつき、稲を倒さないようにするのが大変でしたが、他のお手伝いの方と力を合わせ作業しました。貴重な機会を頂き、ありがとうございます。

今後も、生産者と消費者の架け橋となるように、また、無施肥無農薬栽培が何世代先にも受け継がれていくように、私の立場で自然農法の普及に取り組んでいきたいと思っています。



7 月 11 日 木島平

## リピーターさん増える頒布会

6 月 28 日(日)、東中野での頒布会に行きました。雨の予報でしたが良いお天気になりました。店頭ではふかしいもの販売があり、とても好評でした。

今回は、先月のホットニュースでもお伝えした、三六九会のお茶が販売されていました。自然農法歴 29 年、今年は収量が多かったため、頒布会だけでなく夏の農産展でも販売されるそうです。試飲の冷茶は喉越しがすっきりとしておいしかったです。ズッキーニやインゲンなど野菜のほか、自然農法歴 30 年以上のプラム、9 年目のブルーベリーの試食もとてもおいしかったです。生産者の金野さんや三六九会



の方がお客さんとお話しされたり、店内は和気あいあいとしていました。

午後からは、二階で行われた消費者同士のお話会に参加しました。リンゴやポテトの腐敗実験を見せていただいたり、食品添加物のお話などが聞けました。いつもミニトマトの皮を残す子供が、自然農法のミニトマトは皮ごと食べるというお話があり、無施肥無農薬の作物は皮が薄くて食べやすいことが分かりました。

スタッフの話では、最近の頒布会には、TOREK 会員以外のリピーターのお客さんが増え、1 度来た方がお知り合いの方と一緒に来られるという良い循環になっているそうです。スタッフとリピーターさんが仲良くなって、食について深いお話ができるようになってきたり、数カ月たっても、お客さんが美味しさの記憶を忘れることなく、毎回頒布会に来られることに、自然農法のお野菜の力を痛感したとのことでした。

また、最近はスタッフの方々がフェイスブックを使って頒布会のお知らせをしているそうです。いろいろな方が自然農法に関心を持ってくれ、交流が広がっていくといいなと思います。(編集部: 田村)



## 稲作、北陸がんばってます!

今年、北陸でも TOREK 自然農法の仲間ががんばっています。普及員 野中、訪問の報告をいたします。

(7/7) 福井は富田氏の除草手伝いも含めた訪問をいたしました。今年はずえ塗りをし、水をしっかり溜める体制を作り、スプリング除草とカルチ除草で草管理をする計画と努力をされていました。より良い結果をお祈りいたします。



富田さん

(7/8) 石川のよしたい農園と言えば、森さん、手田植え少しと圃場見学しました。苗作りは順調に運び、代掻き丁寧に 3 回くらい、植えつけ良い所は問題なく、チェーン除草すでに入った所はものすごく良い感じでした。

同日、石川山下さんの観察と苗採取へ行き、田植えうまく行かず、大分補植必要の様子でした。今本業にしている畑が忙しく本人とは電話会話のみでした。補植して管理しっかりががんばってほしいです。



山下さんの田んぼ



よしたい農園

昨年、中野の自然栽培フェアで、知り合った福井の黒田さん 2 度目の訪問見学。自然農法のやる気は衰えずで、うれしい限りです。これからも交流したいと思います。(普及員: 野中)

## お知らせ

- ★ 自然農法農産展 8 月 3 日(月) 販売 / 8 月 16 日(日) 展示  
食のあふれている今、人を生かす生命力ある食べ物は一体どれほどあるのでしょうか? 「本物を食べる。作る。考える。未来につなげよう! TOREK 自然農法」をスローガンに取り組んでいます。目で見るだけでなく、舌や鼻で、本物の作物を感じてください。(販売予定はチラシをご覧ください)
- ★ 自然農法頒布会 8 月 26 日(水) 鎌ヶ谷会場 11:00~  
(売り切れ次第終了)
- ★ 自然農法勉強会 8 月 28 日(金) 午前の部 10:30~ / 午後の部 19:00~  
(別院講堂)



お問い合わせ先: 編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp  
TOREK 活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp